

アマダイ通信NO. 150

(Tile fish network letter)

2024年 ポパイ赤く

知人・友人各位

五月の連休、奥只見丸山のシーズン 13 回目のスキーがラストラン。昨シーズンは 17 回、その前は 19 回。体力・気力減か？英会話を学ぶ中 2 の孫娘が英語圏に行きたいと、年末一緒にイギリス 3 泊 6 日の旅。元日の帰国、少雪もあり初滑りは 7 日。5 月の連休滑れる筈のガーラ湯沢も雪不足で駄目、春スキーと 2 度だけ。年々雪は少なくなる。温暖化の影響か？来シーズン、降り始めの 11 月から、先ず奥只見、神楽、ガーラと処女雪を梯子したい。齢 77 週末スキー、歩くゴルフと続いても筋肉痛なし。丈夫に産み育て、勉強しろなどとは一度も言わなかった両親に感謝。共にスキーとゴルフを楽しみませんか？

◎宴の跡、祝開村！晴海フラッグ、陸の孤島！

オリンピック選手村跡のマンション群、いわゆる晴海フラッグの入居が始まる。割安との評判で売出しには転売組も含め申込みが殺到。入居開始時にららテラスなどの商業施設、郵便局や小中学校、区の出張所もオープン。オリンピック村入り口に位置、バスターミナルに隣接する我が家は便利に。だがマンションの売りは矢張り交通を含めた便利さ。☛の住む晴海レジデンスは勝どき駅 10 分。晴海フラッグは 19 分や 20 分の売出し広告。銀座経由で新橋や東京駅へのバス便があっても、バスは時間が読めない。計画されている東京駅や銀座、築地、晴海を通る湾岸新地下鉄の開通は早くて 40 年。16 年も待てるか？その上各棟が近接、日照や眺望が悪く、圧迫感。韓国や中国でよく見かける密集タワマン団地の様。築 13 年の晴レジの 72.4 m²が 8800 万円、未入居の晴フラの 78.97 m²は 11980 万円。公募価格に欲の皮の転売益を載せ売り出される晴海フラッグの運命や如何に？

◎護美屋に！？

大原学園と各種専門学校グループの雌雄を競う三幸学園で、施設担当をしていた T さんが来社。定年後の再雇用期間も終わり勇退、再就職。再就職先の会社の営業顧問になり、営業を手伝って欲しいという。役立つなら願ってもない話だ。三幸学園が新校舎を建築する時に設計事務所やゼネコンの担当窓口を紹介して頂くなどお世話になった。T さんへの恩返しにもなる。新しい就職先は戦前からある共益商会という、産業廃棄物やオフィスなどのゴミ処理の会社のグループだ。ビルや商業施設、ホテルなどを新築すると、産業廃棄物や紙ごみなどの処理が必要。営業先は建て主、設計事務所、建物の管理会社などで、時間差はあるが☛の建築営業の営業先と重なる。お役に立てそう。

◎生きたい！妻退院も老人ホームへの帰還拒否

意外と荷物が多く、連休明けの 5 月 7 日と 10 日の 2 日、後部座席を倒しスキーを載せたり自転車を積んだり、ガソリンは食うが便利な四駆のリッターカー、小型ワンボックスルーミーで老人ホームサニーライフ芝浦に。大きめの段ボール 3 個と小さめの段ボール 4 個をヒューマンサポート柏の葉にクロネコで送る。妻が退院の 11 日娘が大型のオデッセイを出す。3 列目の席を倒し、我がマンションの 8 階建て自走式駐車場で車椅子と歩行器、

プラスチックの小さな衣装ダンス二つをどうにかルーミーから積み替え、南砂の順天堂江東老人病センターへ。救急外来があり事務手続きが可能で土曜日でも退院できる。妻を乗せ首都圏を大きく環状に走る国道 16 号線沿い、つくばエクスプレス線の柏の葉キャンパス駅から歩いて 10 分ほどの、ヒューマンサポート柏の葉まで首都高で向かう。

妻が血圧や酸素濃度は大丈夫だが、熱は 37 度 1 分、意識がほとんどなく救急搬送したい、老人ホームサニーライフ芝浦から、金曜日の夕方酔境に漂う🍷の携帯に矢の電話。酔いも覚めようやく搬送先がみつかり入院。施設の担当者をご苦労さんと先に帰し、深夜タクシーで帰った 2 月 16 日の夜から三か月近く。施設の食事が不味いと長いこと訴えていた妻だが、食欲不振・摂食不良の水分不足による血中ナトリウム過多、いわゆる熱中症による意識不明。酸素吸入や胃に穴をあけ栄養を摂る胃瘻などの人工的な延命措置はすべきか？意識のない状態で人工的に命を永らえても家族の自己満足で、本人を苦しめるだけではないか？娘と頭を抱える。幸い病院の適切な点滴などの治療で 2、3 日で意識は正常に。だが老人ホームに戻ると又食欲がなくなり、同じことを繰り返し遂には最期を迎えるのか？家族もいれ相談したいと担当医。延命措置をすべきか？悩む家族に点滴も延命措置ですよ！と医師。え！まさか？普通の医療行為でない？と思わず絶句。続いて「生きたい！」と妻が絞り出すような声で一言。生きたい！という人間から点滴を外せば殺人だ。

点滴からお粥やゼリーの流動食、更に固形の普通食と容態も改善。食事が少ないと不満だが病院は差し入れも面会もままならず。やせ細ったままだが元気になり、サニーライフ芝浦にどうしても帰りたくないという。食事が不味いと言っても栄養士としての職業柄じゃない？どの施設でも人手不足でヘルパーさんは外人が多いと言っても聞き入れず。病院から入院は三か月までと念押される。病院のソーシャルワーカーに晴海の自宅から電車で一時間以内、食事がまずまずでヘルパーさんも外人が少なく、家賃や食費などの月額基本料金と介護保険の自己負担分や医師、歯科医師の回診、リハビリ、美容師やおやつ代など諸々含め 25 万円で収まる施設探しを頼む。妻の公的年金が 18 万円弱、退職金の一部をつぎ込むソニー生命の終身介護保険の給付が年 80 万円、足の出ない範囲でと頼む。

老人ホームも様々。5 千万円前後の入居一時金を払い、毎月 50 万円前後の料金の至れり尽せりの高級老人ホームから、入居金 500 万円ほどで、月の支払いが 2、30 万円ほどの所、我が家のサニーライフの様に入居一時金なしで月額基本料が 12 万円、介護保険の自己負担分と併せ 18 万円ほど、医師、歯科医師の回診、美容師やおやつ代など、諸々含めて 20 万円超など色々。少人数でぐっと安い、個人経営の様なグループホームも。特別養護老人ホームでもそこそこ資産や収入のある人が個室に入ると我が家の場合と余り変わらないが、資産や収入の少ない方が四人部屋に入ったりすると安い。社会福祉の世界なので、生活保護を受けている方でも当然入れる。老後の沙汰も金次第。

ソーシャルワーカーから有料老人ホームコンシェルジェを紹介され、三か所ほどの有料老人ホームを案内される。マッチング業者のコンシェルジェが病院のソーシャルワーカーに営業、ソーシャルワーカーはマッチング業者に丸投げ、業者は成約すれば施設から紹介料を頂くというシステム。三か所のうちヒューマンサポート柏の葉が良さそうと娘が現調。10 か所以上運営するが、食事も各施設で調理、スタッフも皆日本人、予算的にも 25 万円で収まりそうと娘。急性期の 3 か月の入院期限が迫り、必要とする人に部屋を回さないとと退院をせかされていることもあり、連休前にここに決める。

◎老後の沙汰も金次第！

●が鴨川は江見のマンションから海辺を東に 12 キロ、片道 1 時間サイクリングする折返し点、高度医療で有名な亀田病院の少し先、見晴らしのいい海辺の小山の上に三井不動産が亀田病院と提携しつくれた高級老人施設。我が家の目と鼻の先、オリンピック村を衣替えした晴海フラッグの中にも東急不動産の高級老人ホーム。数千万円から時に億越えの入居一時金を払いどんな人が住むのかと思う。意外に身近な方から以下のメール。

サンシティ銀座 east には昭和 27 年三鷹寮入寮の U 氏（三井物産でも私の先輩）が入っておられ、U 氏の弟で昭和 29 年入寮の方がサンシティ吉祥寺におられます。吉祥寺には私と同期の K 氏（元経団連会長）もいます。彼は立場が立場だけに大変目立たないようにしてありますが大変元気です。確かにサンシティ銀座 east は一時払い入居料も毎月の管理料も一番高いです。吉祥寺は 17 あるサンシティの中では 2 番目だそうで、横浜、町田、柏などに比べて 10～20%高いようですが、加山雄三などが入っている銀座は別格です。毎日の生活は大変快適で、ほとんど例外なく「入居してよかった」という意見です。

施設が素晴らしいし従業員も良く教育が行き届いていて、新入社員も一度で 250 名以上の入居者の顔と名前を憶え、必ず名前で声掛けします。一方、入居時には認知症のテストがありますから、ほぼ全員が自立できる人なので変な話、暗い気持ちになるどころか、毎日楽しくやっていて、私も含めいまだに働いている人もいます。（某社の会長さんで月に何度か出社する 92 歳の元気な方や、芸大出身の 80 歳のソプラノ歌手で今でも時折コンサートを開いている女性など）プロの指導者による週 2 回の体操（これは楽しい）や、ビリヤード（プロの有料レッスンもあり、我流で楽しむもよし）、麻雀室やカラオケルーム、立派なシアタールームなどもあります。またかなり立派なホールもありかつての身寄りのない入居者の遺産で設立した基金で音大の学生を呼んで演奏会をやったり、年数回はプロの演奏家を呼んだ本格的なコンサートも開かれます。プールとフィットネスルームもあり、運動不足解消には最適です。

万が一、認知症になったり四肢に支障を来したりして自立できなくなった場合には本人或いは家族の希望により、介護専門のサンシティ調布（車で 10 分程度）などに無料で転居できます。（その為に十分な空室が確保）一番重要な点は、万が一、本施設内或いはサンシティ調布で亡くなった場合、火葬場が決まるまでの間、故人の個室にそのまま安置可能な点と、館内にクリニックがあるので、死亡診断書を難なく発行してもらえる点でしょう。（地下室にもホールがあり必要に応じて葬儀も可能）約 250 名の入居者のうち約 150 名が独身者（そのうち 10 名程度が男性）多分そのうち何人かは身元引受人がいないと思いますが、室内に在るのに長時間（例えば昼間で 12 時間、夜間を含めて 20 時間とか）水道使用の形跡がなければ当直が確認に来てくれるので「孤独死」のリスクはほとんどなく他人に掛ける迷惑を最低限に抑えることが出来ると期待しています。

一番広い部屋は 2LDK の 100 平米で、一番小さい部屋が Studio タイプの 40 平米、我が家は 2LDK の 60 平米。現在は少し値上げしたようですが、入居料は 1 平米 100 万円前後で、これに加えて 2 人入居の加算費用 1000 万円、医療費 550 万円/人（入居料と医療費は 15%差引残額を 15 年償却で、早期退出時に差額を返還、15 年超の場合も追加支払いなし）管理費は最近値上したようで 15 万円/人+食費なので、仮に 1 日 3 食だと 2 人で 45 万円/月強になり、光熱費を加えると 50 万円程度ではないでしょうか。レストランで

の食事は食べた分だけの支払いなので、自宅で摂れば支払額はそれだけ減ります。自宅には食洗器までついたフル装備のキッチンがあります。(我が家は朝食だけ自宅です) 管理費は入居後原則として値上げなしです。(従って、新しく入居した人の管理費は、前からの入居者に比べて高いこととなります。) 管理費だから全員同額という方が理にかなっているように見えますが、年金生活者にとって将来にわたって値上げなし、という構造は資金計画が立てやすいというメリットもあり、一方で入居者は入居時に「値上げ後の価格」に納得して入居するわけですから現役世代主体のマンションの管理費とは意味が違うということのようです。

老妻の介護から解放され 3 年ほど、救急搬送の急性期病棟を出るに当たり、どうしても元の老人ホームに帰りたくないという妻の次の終の棲家探しに苦勞する●には夢の様だが、意外と身近な先輩の話。能代高校同期、妻とは離婚、身寄りのない K 君もサンシテイ横浜に住み、週 1、2 回友人の診療所でアルバイトしている。どんな所かと思うが、随分立派な所に住んでいるのだ。新潟大の医学部に現役合格とは言っても成績は 30 番くらい。10 番目くらいで東北大の医学部に現役合格した同期も。能代高校の合格実績が落ちたのか？医学部の入学難易度が上がったのか？多分両方で、市場原理によるのだろうが、社会的な人材配置として適正なのか？社会も色々、人生色々、老後も色々、万物流転。

◎連休前半久し振り帰郷、山桜と新緑、そして・・

4 月 24 日 (水) 初めて大館能代空港に降りる。通路が一つの小型機だが、羽田便が 3 便もあるとは。日本海から内陸に入ると秋田港は意外と小さく、男鹿半島も空からは小さく見える。琵琶湖に次ぐ大きさだった八郎潟は干拓され、残存湖は思いのほか大きい。海辺には風力発電の大きな風車が林立、洋上にも風車。太陽光発電のパネルも。秋田は再生エネルギー基地と化したよう。首都圏に電気を送るだけでなく、電気を爆食するデータセンターを造れないか？冷涼な気候と雪、川の水でサーバーを冷却出来る。米代川沿いの景色も初俯瞰。川の翠、秋田杉の濃緑と広葉樹の黄緑、山桜の薄紅が絵の様に綺麗。

能代の顧問先やコンサル、設備メーカーなどと鮭の陸上養殖の適地としてどうかと、能代港の火力発電所の石炭灰の埋立地を見学。斉藤能代市長に会うが、石炭灰には重金属が入り井戸を掘れない、埋立地で大きく重い生け簀を置くのも難しい。発電所の余熱があり、排ガスも利用できる植物工場に最適か。港には杉丸太が山積み、中国に輸出するという。港からの帰り杉丸太を満載した八幡平運輸の大型トラック二台とすれ違う。結構な量の木材を輸入販売する顧問先の鉄鋼商社阪和興業の木材部が、韓台中の三カ国に大分や宮崎の国産材を輸出するという。秋田杉も輸出できないか？相談したことがあったが、船を出すには 3 千トンの木材を集める必要があると沙汰やみに。円安が進み集材しやすくなったのか？海に近い八森小学校跡がアワビの養殖に利用され失敗、その後どうなったか役場に聞くと、危険なので校舎も設備も解体したという。風光明媚な男鹿半島の戸賀湾が水深があり、波静か、海流もあり、低コストな洋上養殖適地。大規模養殖出来ると嬉しい。

26 日秋田でレンタカーを借り男鹿半島を逆走、桜狩り。日本海を一望する寒風山にも登り海山の絶景を見晴かす。八峰町岩館の実家で旬の山菜と桜鱒などの地魚で地酒白瀑をご馳走に。殆ど獲れず口に入るのが難しくなった鱒の鮓も頂く。翌日村外れのチゴキ岬に。ポツンと建つ白い端正なフォルムの灯台が美しい。高台から海と岬の織りなす造形の妙を

久し振り一人で独占、堪能。緑の絨毯の先に白い灯台、その先に青い大海原と碧い空、白い雲。断崖を駆け下り素潜り、岬ゆえの早い流れに逆らい、深場で大きなサザエやアワビを手にした少年の日の歓喜。更に春秋の県境の断崖から白神の山と海の絶景を望む。ヨーロッパの最西端、観光客でごった返すロタ岬のそれにも劣らない、いやそれ以上。国境ゆえの難関、海と山の間を時に五能線の鉄路と海への近さを競いながら国道 101 号を走る。西津軽国定公園の名勝十二湖、青池の湖底まで透き通る青のミステリーに久し振り再会。連休初日の土曜、イタリアカプリ島の青の洞窟ほどの客はいないが、それに劣らぬ神秘性。帰途新しく出来た道を走る。安政の大地震で崩れ川をせき止め、33 もの湖の美しい景観をつくった山崩れ、日本キャニオンの乳白色の山肌と山桜、新緑、空の青の対比の得も言われぬ美しさ。深浦港で高台から鮭の生け簀も遠望、港の道の駅の市場では丸々太った深浦サーモンが一匹 4 千円ほど。車の少ない国道 101 号のドライブを楽しみ、濃緑の杉、翌桧と広葉樹の若葉の黄緑の濃淡、山桜の薄紅の見事なパッチワークを飽きるほど愛でる。いつになく山桜が美しい。これほど美しい山桜は見たことがない。田舎の兄は、ここ数年カシノナガキクイムシによりミズナラやコナラなどのブナ科の大木が枯れるナラ枯れがおき、ナラの巨木に隠れていた山桜が目立つようになったと言う。十二湖で最初何かと思ったが、枯れたナラの木を伐採、茶色のビニールで包み殺虫剤で燻蒸中だったのだ。

県境を再び跨ぎ白神山地の頂きの一つに通じる、溪流釣りのメッカ真瀬川の溪谷沿いのつづら折れの林道を景勝三十釜まで走る。白い飛沫をあげ流れる急流と新緑を映して蒼く淀む淵と巨岩がつくる釜を愛でて登ると、程なく通行止めの柵。柵には車が通れるほどの隙間、駄目と言われると、どうにかならないかと考える性格の誰か。道を遮る小さな倒木も谷側にヨイショして阻止線を突破すること三度。残雪が出現する辺りで遂に道の大半が崩落、通行不能。細い山道の急勾配の下り坂をバックで恐る恐る引き返す。白神山地を縦貫する春秋林道が貴重な白神の環境と生態系を破壊すると反対運動が盛り上がった時、土砂崩れが頻繁に起き、維持費がかさむとの反対論も強かった。長らく崩落は放置、林道の役割は果たせない。夜は能代の人気居酒屋べらぼうで、6 人で能代高校同期会。

◎連休後半、奥只見丸山で冬終わる、山菜も色々、50 年振りの再会

5 月 3 日（土）大江戸線で汐留に、新橋まで歩き東京駅。小走りすると、間に合わないと思った 7 時 48 分の新幹線に間に合う。自由席は上野で満席。10 時から掃除の湯沢のマンションの温泉にも楽勝と思うが読書に夢中、一つ手前のトンネルを長いトンネルと勘違い、一駅手前の上毛高原で降りる。9 時 21 分発に乗り直し、温泉はどうか間に合う。保よしの昼の蕎麦は地酒なしで今一だが、奥只見丸山まで冬季湯沢に置きっ放しの四駆リッターカールーミーを走らせる。関越道を小出で降り、田植えを前にしたのどかな田園のど真ん中を走る。湯之谷のシルバーラインの入口から 22 キロ、奥只見ダムをつくるため電源開発が掘った岩肌むき出しの暗い凸凹トンネル道を走る。奥只見丸山の積雪は 40 センチだが、電話で麓のリフトまで滑り降り可と確認。平年は 5 月一杯楽に滑れるが、メインのコースに総力で雪を集め、連休中はスキーヤーを楽しませようと頑張る。丸山山頂の尾瀬、谷川、越後の山々の 360 度のパノラマが目を楽しませ、雪が堅く締まった樹間を滑れば、足腰が快哉を叫ぶ。雲一つない快晴、360 度見遥かす残雪の山々の遠望が素敵。缶ビール片手に山頂をグルッと巡る。オジサン、写真撮ってよ！と地元の 7、8 人の

男女の若者。岩谷のミニコンロで餃子を焼き雪上バーベキュー。越後製菓の餃子が一番、オジサンも食べてと。越後製菓の創業者の姪を妻とする誰かは美味しく頂く。雪をかき集めコースをつくるが、コース外は草や土が露出、コース外を自在にとも中々いかず。雪は重くコースは荒れ、スキーコントロールも大変。リフトを6本乗っただけで引き上げる。

昼予約した保よしで、銀だら西京焼き定食で生ビール一杯と鶴齢、八海山純米でいい気分。保よしともすっかり馴染みになった。昼はやっていなかった大岳寺にも顔を出し、翌日の夕食を予約。馴染みになり多少融通の利く店を二軒獲得。翌日は神楽でシーズン14回目のラストラン。土ぼこりあげて行楽の車が行き交う三国街道脇の Gondola 駅から、閉鎖の三俣スキー場へ。リフト2つと更に長い Gondola を乗り継ぎ、積雪100センチ以上の山頂から電源開発の田代揚水発電所のダム湖を見下ろし、残雪の残る三国の山々を遥かに見晴かし、シーズンラストランを明日は思い切り楽しもうと白川夜船。

翌4日(日)、お昼を食べてからゆっくり神楽に向かおうと、温泉に浸かり、ラウンジ備え付けの日経新聞を読むが目が痛い。前日の雲一つない快晴故の雪目か？花粉症か？駅東口脇のマツモトキョシで目薬を買う。結構広く飲食物も安い。こんな所にもマツキョ。駅から少し離れた地元資本のスーパーノグチ本店は厳しそう。部屋でテレビをつけると、大リーグ中継で大谷翔平が大活躍。駅前のセブンで朝飯のサンドイッチと一緒に買った朝日新聞の活字も追いながら、テレビを見る。涙目は忙しい。前日の奥只見丸山の、コース外は雪がなく林間を自在に滑る楽しさに欠け、雪を集め仕立てたコースも挟れて滑りにくく今一だったせい、100センチの積雪でも、40センチだが360度のパノラマの奥只見丸山ほどの魅力に欠ける神楽の残雪のスキーは、テレビの大谷翔平に勝てず。今シーズンのスキーは13回で終わる。大岳寺での夕食、釜飯が出来るまでとワラビのお浸しともつ煮も頼む。馴染みになったせい、突き出しの他にサービスだと肴が2、3品。ウドでもない、スカンポでもない、インニョでもない？唐辛子のきいた煮しめ。聞くとアザミだという。秋田でもアザミは食べたが葉っぱを味噌汁の具にして食べ、茎は食べない。思わず秋田に電話。矢張り茎は食べず葉っぱ、しかもまだ地上に顔を出さない葉っぱを土中から掘り出すと言う。専ら食べる人だった四男坊には初耳。実家を守る三男坊の言葉に絶句。筍と同じとは。去年塩漬けしたのを塩出しして炊いたんだよね！と言うと、今年採ったんですよ！とマスター。初耳の追打ち。山菜は地域毎に食べる物も、食べる部位も食べ方も色々、奥が深い。長生きは三文の得、この歳での新たな知見の驚きと喜び。

翌5日(月)朝、冬の間湯沢駅前のマンションに置き放しの四駆リッターカー、ルーミーを小川カントリーに走らせる。S43年理Ⅲ入学、赤字に白のモヒカンの同じヘルメットを被っていた医師の上田君と三鷹寮で一年上、大蔵省OBで、完全リタイアの宮村さんと3人新緑の小川カントリーでカートに乗らず楽しく歩くゴルフ。三井記念病院で心臓外科医をスタート、埼玉医大に移り2200例の心臓手術を手がけた上田君。まだ現役の院長先生で論文も。首の左側のしこりが気になる、腫瘍じゃないよねと尋ねると、しこりに触り、頸動脈の蛇行かも一度MRI撮ってみたらと上田君。頸動脈がんではないんだと一安心。血圧の薬2種と糖尿の薬1種、脂漏性皮膚炎のかゆみ止め1種を湯沢に持参するのを忘れたが大丈夫かなと聞くと、指折り数えて三日なら大丈夫。継続して飲んでい

る薬は飲み終えても三日くらいは体から抜けず、効果が持続する様。前回上田君が参加した時は三鷹寮で同期、「余命半年」の大腸がんを手術した時に色々アドバイスして頂いた

山川胃腸科内科院長も一緒。消化器系と循環器系のベテラン医師とラウンドしながら色々健康相談。総合大学OBのいいところ。皆さんも一緒にラウンドしませんか？

3時半頃ゴルフを終えて4時頃高速に。5(日)の上りは大渋滞。ようやく雪国から東京に里帰りする筈のルーミーは嵐山小川インターから新潟方面に逆走。朝充電したまま携帯を携帯するのを忘れる。携帯なしでは何も出来ず、やむなく湯沢に戻る。ゴルフの汗を温泉で流し、17号沿いのスーパーノグチで買った、東京のデパ地下で買う惣菜弁当の様な9種ほど入り870円?の惣菜弁当を当てに、一杯。店員に聞くとハイシーズンには置いてるといふ。晩酌の友に苦勞する独居飲兵衛老人の味方は湯沢にも。店が予約出来ない時はこの手がある。翌朝払暁、車の少ない高速を東京へとヒタ走る。

◎日中子育て事情、笛吹けど踊らず！急激に進む少子化・高齢化

「40を過ぎた妻が身ごもりました。家族親戚で話し合い、残念ながら下ろすという判断に至りました。今1歳半になる息子の世話も大変なのに、さらにもう1人面倒を見ると言うのは、公的な援助も預かってくれるところもない。中国では子供の面倒を見るのに、人を雇わざるを得ず、既に毎月息子の面倒を見てくれる人を雇っているだけで、1万元(20万円)以上かかっています。その他、諸々の教育費とかはとても経済的に負担できません。大学の教員と公務員と言う中国ではかなり恵まれた方のカップルでさえこんな状況です。中国の少子化は崖から落ちるように進んでいるのですが、むべなるかなと言う思いです。私たちの場合は、経済的な問題などに加えて、超高齢出産になると言う母体への負担も考慮しました。最近の中国では、絶不況で恐慌と言った方が良いレベルに入ってきています。どこに行ってもガラガラなのに、病院だけは押すな押すなの人ばかりです。やはりどんなにお金なくても病気だけはしっかりとするようです。子供の墮胎手術の人数は、子供を出産する人と比較にならない位多くの人で溢れています。一人っ子政策を転換し、二人以上産んでいいと人口の自然増を目指す中国共産党ですが、出生率は低下し、人口は自然減に転じました。」と中国の友人からメール。

日本では保育所待機児童ゼロが先ず社会問題、政治問題になり、民間も参入、待機児童ゼロはほぼ達成された。次に小一の壁が問題となり、学童クラブに預けられない、安心して親が働けないことが問題になる。ベネッセなどの民間企業が学童クラブの経営にも参入、晩御飯を食べさせ、遅くまで面倒をみる学習塾も出現、晩御飯を給食して、7時くらいまで子供の面倒をみる小学校が人気だったりする。格差を拡大させるのは困った性だが、金がかかっても市場の需要に直ぐ対応するのが、市場経済の長所。

保育所と学童クラブの待機児童問題が解消、安心して子供を産み、育てられるようになって、住宅の狭さ、高さ、教育に金がかかることが、二人目、三人目の出生に二の足を踏ませる。日本では住宅政策が持ち家に傾き、公的賃貸住宅の供給がドンドン少なくなり、賃貸住宅への公的補助も少ない。中曽根から始まり小泉・竹中が拍車をかけ、安倍で頂点に達した自民党の新自由主義政策の下で、非正規雇用の拡大、若者の貧困化・格差の拡大が進んだ。社会政策としての住宅政策の不在と若者の貧窮化が結婚出来ない若者を大量に生み出し、子育て政策を充実させても少子化、人口減少は止まることを知らない。少子化を止めるには子育て政策を充実させるだけでなく若者が結婚し家庭を持てる、子育て出来るだけの所得と住宅を用意する必要がある。

今中国では大学新卒者の公称失業率は 20%だが一般には 40%以上と言われ、住宅価格も高騰、若者が結婚し家庭をつくるのは日本以上に難しい。そして子供をつくっても保育所に入れず、爺婆が面倒見れなければベビーシッターを雇わざるを得ない。高齢化にも対応出来ていない。このままでは中国の少子・高齢化は日本以上のスピードで進む。働き手の減少と市場の縮小で当然経済は減速する。習近平独裁の強化、国進民退（国営企業の躍進、民間企業の後退）、早過ぎる共富論（富の再分配による格差解消、文化大革命）による市場経済の後退、創意工夫の減退による生産性の減少がそれに拍車を掛けるのではないか？

◎第 20 回味は文化です！お好み焼きで顔合わせ（2024. 02. 27）

参加者は岳駿輔（2023・文Ⅱ・福大大濠）、岸本空（2023・理Ⅰ・札幌東）、田中悠飛（2023・理Ⅰ・洛北）、田仲佑将（2023・文Ⅱ・大分上野丘）、佐藤丈尚（2020・理Ⅰ 工学部電気電子工学科・札幌南）、村松泰知（2020・文Ⅲ 文学部哲学科・甲府南）、旭博佑（2019・理Ⅰ 工学部精密工学科・久留米大学附設）、Dhruv Iyer（2019・理Ⅰ 工学部機械情報工学科・ムンバイ）、柴田卓巳（2016・文Ⅲ 教養学部学際科学科（地理・空間コース） 大学院総合文化研究科（人文地理分野）・東葛飾）、松沢陽一（1968・理Ⅰ 工学部航空学科・高岡）、（1966・文Ⅰ 法学部・能代）。

◎第 22 回オンライン講演・交流会（2024. 03. 23）

事務所参加者は横字史年（2015・文Ⅲ・岡崎）、松沢陽一、、辰紘（1965・文Ⅰ 教養学部教養学科国際関係論・三国丘）。オンライン参加者は尾崎一義（2023・文Ⅱ・枚方）、Dhruv Iyer、小林義信（2016・理Ⅱ 農学部フィールド科学・水戸第一）、柴田卓巳、久米知之（1994・文Ⅰ 法学部公法学科 大学院法学政治学研究科公法専攻・東大寺学園）、田中清文（1976・理Ⅰ 教養学部基礎科学科・甲陽学院）、飯田徳松（1966・文Ⅲ 農学部農業経済学科・上野）、遠藤昭（1965・理Ⅰ 法学部・水戸第一）、打林國雄（1965・理Ⅰ 工学部都市工学科・富山中部）、久木野和暁（1965・理Ⅱ 薬学部・ラサール）、牟田博光【スピーカー】（1965・理Ⅰ 教育学部教育社会学・久留米大学附設）。

◎第 6 回東京六大学落語会（2024. 04. 23）

参加者は工藤稚隼（2024・理Ⅰ・仙台第二）、桑原琥太郎（2024・理Ⅱ・北野）、今野怜緒（2024・理Ⅱ・江戸川学園取手）、中原涼之介（2024・文Ⅰ・公文国際）、奈木麻里亜（2024・文Ⅲ・城南）、山腰柊真（2024・（京都大学 経済学部）大学院経済学研究科・北野）、藤條玉葉（2023・文Ⅱ・鹿児島純心女子）、王旌伊（2023・（華東師範大学（哲学）） 大学院総合文化研究科文化人類学コース・中国江蘇省）、、打林國雄、辰紘。東京銀杏会太田宗男、秀島鋭介、マリリン。

◎東大授業料値上げ！長嶋一茂もまともなことをいう！（結びに代えて）

国立大の授業料は年間 54 万円ほどだが、東大が授業料を値上げするという。朝の 5 チャンネルのモーニングショーで長嶋一茂が、学生が大学で学び、大学が学術研究、教育に励むのは社会全体の発展に繋がるのだから、費用は国が負担し、授業料は無償とすべきと、珍しくまともなことを言う。ドイツなどヨーロッパ諸国では随分前から大学教育まで無償の国が多い。日本は逆に国の予算に占める教育費の割合は年々低下、東大や京大などの大学の世界ランキングも下がるばかり。学生はどう出るか？一茂を超えられるか？再見！